

第2次山陽小野田市食育推進計画 元気いっぱいねたろう「食育」プラン(素案)
に関する資料について

<p>計画の趣旨、 目的及び背景</p>	<p>近年、ライフスタイルや価値観が多様化し、食生活の乱れや生活習慣病の増加、あるいは、伝統的な食文化の喪失等、様々な課題が懸念されています。そのような中、国も国民運動として食育に取り組んでいくこととしており、本市においても、平成23年度から「山陽小野田市食育推進計画～元気いっぱいねたろう食育プラン～」を推進していますが、平成30年度が計画の最終年度となります。引き続き、市民の食に関するさまざまな課題を解決するために「第2次山陽小野田市食育推進計画～元気いっぱいねたろう「食育」プラン～」を策定するものです。</p>
<p>計画の概要</p>	<p>1次計画の特性を引き継ぎ、「生産」、「選択」、「消費」、「再利用」の各分野の過程において市民一人ひとりが関心を持ち、食を切り口として市民や関係団体がつながることで「協創」によるまちづくりを推進し、健やかな身体と豊かな心を育むことが必要と考え、ライフステージごとの食課題に応じて、家庭、学校、地域等が連携を図り、若い世代から主体的に食育に取り組む環境づくりの実現等を目指します。</p> <p>基本理念を「食でつながる ひとづくり まちづくり」とし、「健全な食生活で健康ご長寿」、「若い世代から食育の推進」、「食卓でつながるひとづくり」、「食育サイクルの活性化」、「次世代へつなぐ食文化」の5つの重点施策を掲げ、分野ごとに市民の目指すべき姿を明記しています。</p> <p>また、家庭、学校・保育園等・地域における食課題や食に関する課題を解決するため、行政や地域が取り組むべき方向性を打ち出しています。</p>
<p>計画の考え方、 論点</p>	<p>平成29年度に食育に関する市民意識調査、健康づくりに関する市民意識調査、朝食に関する実態調査等の実態調査を行いました。</p> <p>また、平成30年度には、市役所庁内の関係各課で組織するプロジェクトチームを立ち上げるとともに、山陽小野田市食育推進計画検討委員会を開き、食育に関係する団体等での検討を重ね、多くの意見を取り入れました。</p>

附属機関で審議したときの会議録	市のホームページで、健康づくり推進協議会の会議録を公開しています。
その他	計画期間は、国や県の計画期間に合わせて、平成31年度（2019年度）から平成35年度（2023年度）までの5年間としています。